

この度はJTC工具を御買上頂きまして、誠に有難うございます。  
本製品をより安全・適切にお使いいただくために この取扱い説明書をお読みください。  
取扱い説明及び表示の注意事項や使用方法は十分に理解した上で正しくお使い下さい。  
この取扱説明書はお手元に大切に保管ください。

#### ● はじめに

ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書を読み、注意事項、使用方法を十分にご理解頂いた上で正しくご使用下さい。又、本製品は間違った使い方をされると、人的障害や物的障害が生じる他重大な事故に発展する恐れがあります。



#### 警告

- ・本製品は自動車整備士資格を有する方がご使用下さい。自動車整備士資格をお持ちでない方は使用しないで下さい。
- ・修理技術者以外の方は本製品の分解、修理、改造を行わないで下さい。
- ・作業方法は整備書等を確認しよく理解して下さい。作業方法が不明な場合は使用しないで下さい。
- ・本製品はブレーキフルードの交換作業に使用します。本来の用途以外では使用しないで下さい。
- ・ハイブリッド車はエア抜き作業に特別な手順が必要になる場合があります。
- ・誤った使用方法により生じた、商品破損、人体または物品への損害、その他いかなる損害に関しても当社では一切の保証、並びに責務を負いかねますのでご了承ください。
- ・使用前に各部に異常がないかよく点検して下さい。点検を怠ると本体の損傷、破損、ケガをする恐れや事故の原因になります。
- ・本製品に異常を感じた場合は、速やかに使用を中止し、お買い求めの販売店、または当社までお問い合わせ下さい。
- ・本製品を安全に使用する為、使用環境に合わせて、安全手袋、耳栓、安全帽、保護メガネ、作業着等の保護具を着用して下さい。



#### 注意

- ・加圧作業中にブレーキフルードの漏れが発生した場合は、ホースバルブをOFFにして作業中止して下さい。
- ・ブレーキフルードホースを強く引っ張らないで下さい。劣化したホースは使用しないで下さい。
- ・ブレーキフルードホースを折り曲げた状態での使用、衝撃を加える、引きずったりしないで下さい。
- ・本体タンク及びリザーバーボトルにブレーキフルードを入れたまま保管しないで下さい。
- ・タンク内にブレーキ液が残っているとタンクが劣化し破損する恐れがあります。
- ・使用圧力に昇圧する前に、必ず低圧リークテストを実施して下さい。
- ・ブレーキフルードは腐食性があるため、ブレーキフルードが漏れた場合は必ずすぐに清掃して下さい。
- ・リザーバータンクよりブレーキフルードが漏れないように十分注意してください。  
ブレーキフルードは塗装面を傷めます。
- ・万が一、オイルが目に入ったり、皮膚に付着した場合は、速やかに清潔な水で洗い流して下さい。
- ・作業以外には作業場に近づけないで下さい。特に子供は危険な行動を取る事があるので注意して下さい。
- ・雨が降っている中で作業したり、湿った場所や濡れた場所での作業は行わないで下さい。
- ・高温、直射日光下での使用、保管はしないで下さい。
- ・廃棄、廃油の処理方法は、お住まいの自治体のゴミ廃棄方法に従って処理して下さい。

・ABS 装着車の場合、ABS コンピュータが自己診断で作動する事があります。その際アクチュエータにエアが吸い込む恐れがありますので、必ず自動車メーカーのサービスマニュアルを参照してください。この説明書は、あくまでもガイドとして提供されています。

ハイドロユニット、油圧ブースター装着車は装置単体でエア抜きが必要な場合がありますので必ず各自動車メーカーのサービスマニュアルを参照して作業を行って下さい。

・ブレーキフルードホース先端と各アダプターのカプラ同士は真っすぐ差し込んで下さい。斜めに差し込むとうまくロックが掛からない場合があります。カプラ同士を軽く引っ張ってカプラが確実に取り付けられているか確認して下さい。取り付けがうまく出来ていないと加圧圧送時にブレーキフルードが飛散する恐れがあります。

・アダプターの取り付けが緩くブレーキフルードの滲みや漏れがある場合は、ホースバルブを閉じて電源を切して下さい。

・使用後カプラを取り外す時必ず本体の圧力を抜いて、取外しを行ってください。

圧力が掛かった状態でカプラやリザーバータンクのアダプター等を取り外すとブレーキフルードが飛散します。リザーバータンクからアダプターを取り外すとホース内のブレーキフルードが漏れる恐れがあります。ウエスを準備して飛散しないようにして下さい。

・ブレーキフルード交換後、車輛のリザーバータンク液面レベル上限を超えている場合は、各自動車メーカーのサービスマニュアルを参照してレベルを調整して下さい。

### ●仕様・特徴

- ・電源：AC100V 電動ポンプを使用してシステム圧を維持します。
  - ・最大圧送圧力：350 kPa ・圧送圧力調整可能
  - ・汎用アダプター、ヨーロッパ規格アダプター (M46.5×3.5)、ブリーダーボトル (1L) 付属しています。
  - ・オイルタンク容量：2L ・本体重量：6.7 kg
  - ・ブレーキフルード量の低レベル自動的停止機能付き。
- ※フルードが最低レベル以上入って無い場合は電源 ON にしても作動致しません。

簡易説明  
動画  
QRコード



オプション  
専用アダプター  
JTC6991



オプション  
トラック用アダプター  
JTC6027



FUSO  
日野  
ISUZU



1	リフィルキャップ
2	透明タンク容量 2L
3	ブレーキフルードホース 全長 3.5m
4	ホースバルブ
5	コントロールバルブ
6	電源ボタン
7	圧力メーター
8	強制廃油ボタン (LED ライト付き)
9	ブリーダーボトル 1L
10	100V 電源コード
11	汎用アダプター
12	ヨーロッパ規格アダプター (M46.5×3.5)
13	カプラ

## ● 使用方法

作業工程に関しては、整備書などを確認し、よく理解してください。  
作業工程が不明な場合は、作業しないでください。

- ①リフィルキャップを開け、新しいブレーキフルードを
- ②透明タンクに注いで下さい。①リフィルキャップを閉めてください。

※初めて使用する場合や長期間使用していない場合は、以下の  
エア抜き方法で機械内に残ったエアやブレーキフルードを  
排出してきれいにして下さい。

### 【ブレーキブリーダーのエア抜き】

2. 使用前に必ず配管内のエア抜きをしてください。エア抜きを行わないと  
車輛のブレーキシステム内にエアが入り不具合の原因となります。

3. ホース先端の⑬カプラに⑧ヨーロッパ規格アダプターを接続します。

※古いブレーキフルードと入れ替えの場合や始めて使用する場合は廃油受けに排出し、  
新しいフルードが排出されるまで以下の方法で入れ替えして下さい。

※新しいフルードが排出された場合②透明タンクへフルードを戻すようにして下さい。(写真1)

④ホースバルブを縦方向に開きます。 ⑤コントロールバルブを一側(左)いっぱいに回します。

4.⑥電源ボタンのスイッチを入れて下さい。⑤コントロールバルブを低い圧力でポンプが作動する  
位置にして30秒間作動させて下さい。次に⑤コントロールバルブをゆっくりと+側(右)へ一杯  
回して下さい。同じように30秒間動かしてブレーキブリーダー内のエアを抜きます。

⑤コントロールバルブを一側(左)に戻して最低圧力で1分間動かします。

空気が入っていない事を確認し、スイッチを切ります。

④ホースバルブを横方向に閉じて、⑧ヨーロッパ規格アダプターを取り外して下さい。

※注意：取り外したカプラよりブレーキフルードが垂れるのでウエス等で受け止めて下さい。

### 【車輛へ取付から圧送作業へ】

5. 車輛のマスターシリンダーのリザーバータンクキャップとストレーナーを取り外して  
車輛に適合するアダプターを接続して下さい。

※注意：ブレーキフルードが溢れ出したりアダプターから噴き出す恐れがありますので、ブレーキ  
フルードを液面レベル下限まで減らすし、リザーバータンクとアダプター取付部周辺をウエス等で  
受け止めてエンジンルームを汚さないように注意して取り付けて下さい。

6.③ブレーキフルードホースのカプラをアダプターに接続して下さい。⑨ブリーダーボトルを  
車輛ブレーキキャリパーのプラグに接続して下さい。⑤コントロールバルブを一側(左)いっぱい  
にして④ホースバルブを縦方向に開いて⑥電源ボタンのスイッチを入れて下さい。

フルードの漏れがない事を確認して⑤コントロールバルブで規定圧力になるよう調整して  
ブレーキフルードの交換作業を行って下さい。

※注意：フルードの漏れがある場合はすぐに④ホースバルブを横方向に閉じて電源を止めて下さい。

※作業手順は自動車メーカーの修理書等に従って下さい。

※車輛により規定圧力が違いますので、必ず自動車メーカーの修理書をご確認下さい。

※パイプラインに空気が入るのを避ける為に、③透明タンク内のブレーキフルード量が低レベルに  
達すると、フルードの排出を自動的に停止します。連続使用する場合はフルードが量が低レベルに  
ならないようにフルードを継ぎ足して下さい。

7. 自動的に停止してタンク内の廃油を排出する場合は⑧強制廃油ボタンを長押しして、ブレーキ  
ブリーダーに残ったブレーキフルードを排出できます。

※完全に排出して場合ポンプ内にエアが入ります。

エア抜きが困難になる場合が御座いますのでご注意ください。



(写真1)

輸入発売元

**JTC Auto Tools** 株式会社

E" M : info@jtcautoools.co.jp

FAX : 0834-36-0010